

## 第2章

### 全数把握対象の報告状況



## 1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

## 2. 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)

報告はありませんでした。

### 結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市健康福祉局健康安全課で作成した令和4(2022)年結核発生動向調査年報から引用しています。

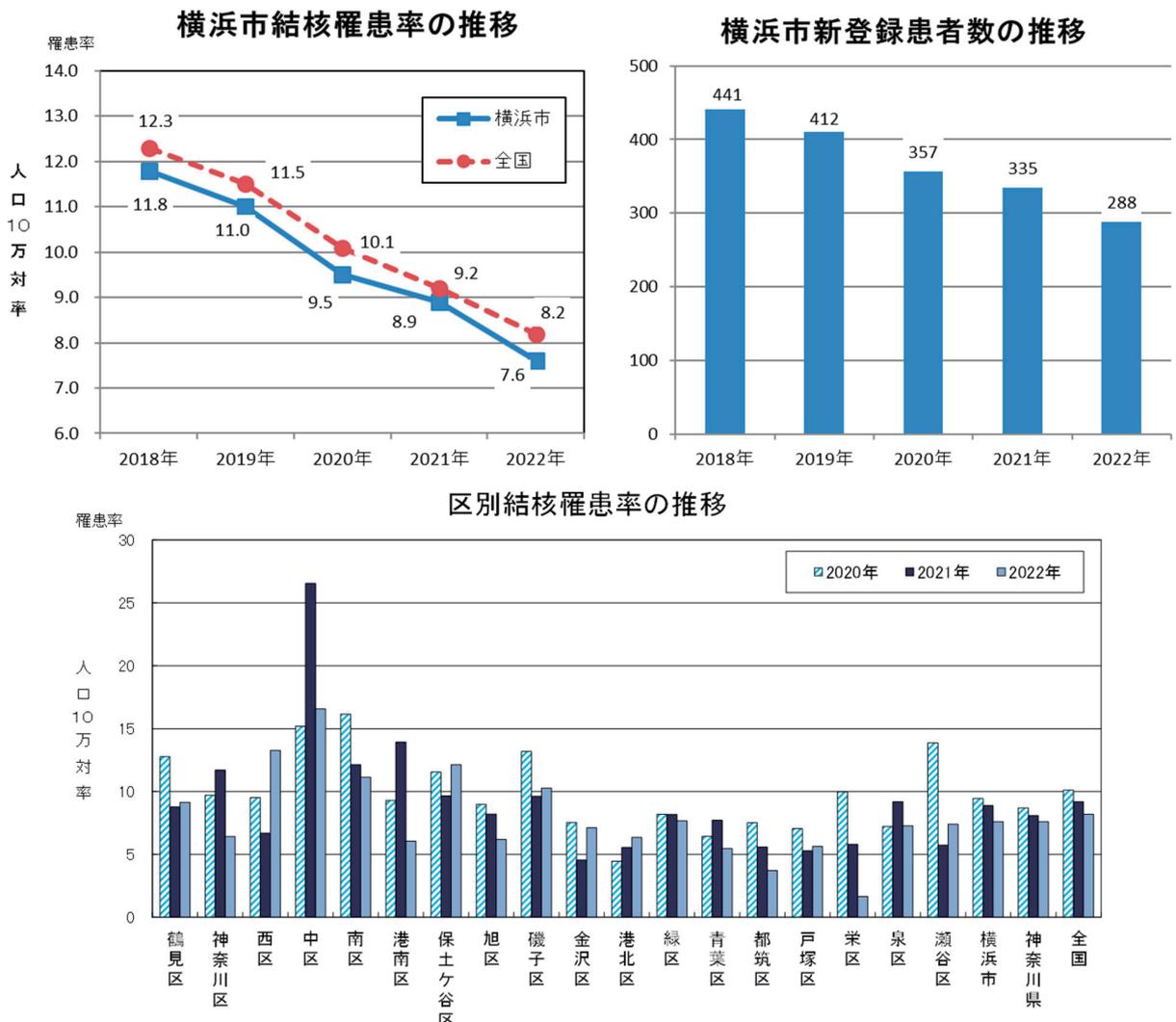
年間患者報告数は288例、罹患率<sup>\*</sup>は7.6(対前年比1.3減)で、全国の罹患率<sup>\*</sup>(8.2、対前年比1.0減)を5年連続で下回りました。

男女別では男性が181例(62.8%)、女性が107例(37.2%)でした。

年齢層別では前年と同様に男女とも高齢者の報告が多く、65歳以上の患者は180例(62.5%)で、男女の内訳は男性112例、女性68例でした。小児結核(0~14歳)の報告は1例で前年と同数、多剤耐性肺結核は2例で前年より1例減少しています。

行政区別の罹患率<sup>\*</sup>をみると、中区が16.6と最も多く、次いで西区13.3、保土ヶ谷区12.1、南区11.1の順でした。

※人口10万対



### 3. 三類感染症

#### 腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic Escherichia coli infection)

107例の報告があり、患者(症状あり)が73例(68.2%)、無症状病原体保有者が34例(31.8%)でした。

最も多かった血清型はO157の65例(60.7%)で、次いでO26が15例(14.0%)、O103が6例(5.6%)、O5・O111・O128・O156が各2例(1.9%)、Og38・O48・Og76・O104・O145・O146・Og146が各1例(0.9%)、不明が6例(5.6%)でした。

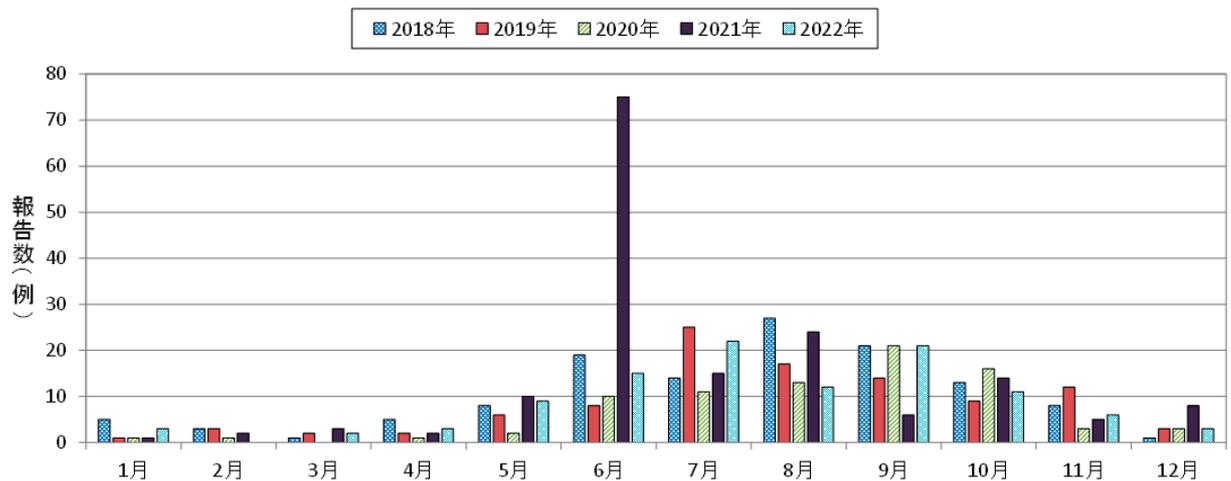
男女別では男性が50例(46.7%)、女性が57例(53.3%)でした。

年齢層別では20歳代が30例(28.0%)、30歳代が21例(19.6%)、10歳代が12例(11.2%)、50歳代・60歳代が各11例(10.3%)、10歳未満が10例(9.3%)、40歳代が5例(4.7%)、80歳代が4例(3.7%)、70歳代が2例(1.9%)、90歳代が1例(0.9%)でした。

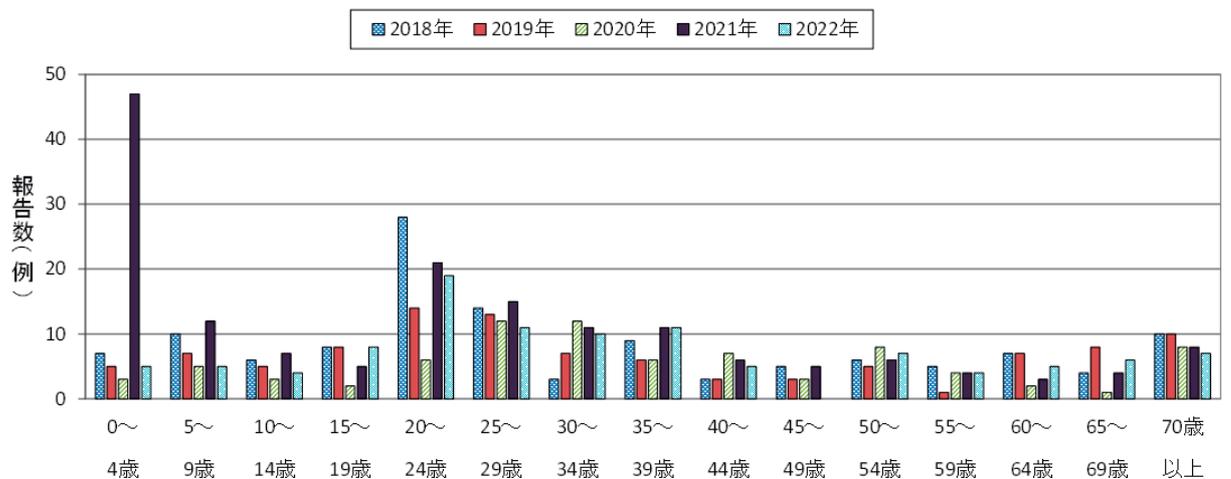
推定感染地域は日本国内76例(71.0%)、スイス1例(0.9%)、不明が30例(28.0%)でした。

また、診断時点で溶血性尿毒症症候群(HUS)を発症していたのは男女各1例で、血清型は1例がO157、もう1例はO不明でした。

過去5年間の月別報告数



過去5年間の年齢層別報告数



#### パラチフス (Paratyphoid fever)

20歳代男性1例の報告がありました。推定感染地域はインドネシアでした。

## 4. 四類感染症

### E型肝炎 (Hepatitis E)

30例の報告があり、うち15例は無症状病原体保有者でした。男女別では男性が25例、女性が5例で、年齢層別では50歳代が12例、40歳代が9例、30歳代および60歳代が各3例、70歳代が2例、80歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が22例、不明が8例でした。

### A型肝炎 (Hepatitis A)

男女各2例、計4例の報告がありました。年齢層別では20歳代が2例、70歳代および80歳代が各1例で、推定感染地域はいずれも日本国内でした。なお、ワクチン接種歴が確認できた症例はありませんでした。

### つつが虫病 (Tsutsugamushi disease)

60歳代男性1例の報告がありました。推定感染地域は日本国内でした。

### デング熱 (Dengue fever)

3例の報告があり、男女別では男性1例、女性2例でした。年齢層別では10歳代・20歳代および30歳代が各1例で、推定感染地域はベトナムが2例、フィリピンが1例でした。

### 日本紅斑熱 (Japanese spotted fever)

70歳代女性2例の報告があり、推定感染地域はいずれも日本国内でした。

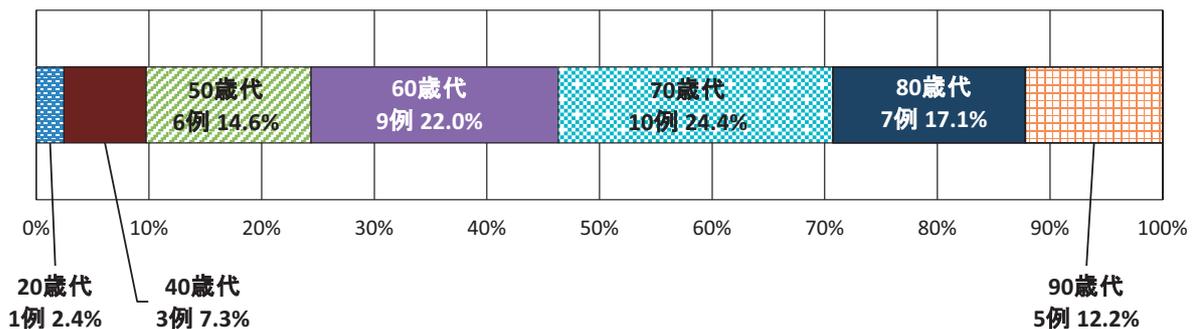
### マラリア (Malaria)

50歳代男性1例の報告がありました。病型は熱帯熱マラリアで、推定感染地域はケニアでした。

### レジオネラ症 (Legionellosis)

41例の報告があり、男女別では男性31例、女性10例でした。病型は肺炎型が39例、ポンティアック熱型が2例でした。年齢層別では70歳代が10例、60歳代が9例、80歳代が7例、50歳代が6例、90歳代が5例、40歳代が3例、20歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が34例、不明が7例でした。

年齢層別報告割合(2022年)



## 5. 五類感染症(全数把握対象)

### アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

19例の報告があり、病型は腸管アメーバ症が16例、腸管および腸管外アメーバ症が3例でした。男女別では男性が15例で女性が4例、年齢層別では40歳代および60歳代が各5例、50歳代が4例、70歳代が3例、20歳代および90歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が18例、タイが1例でした。

### ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

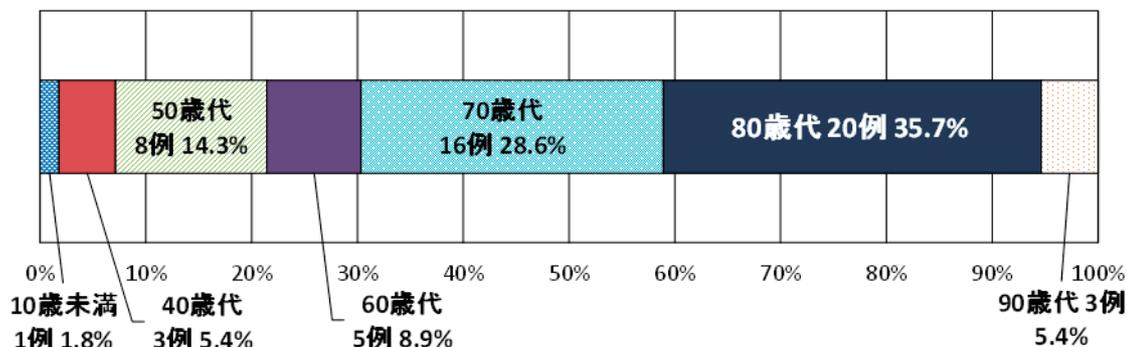
9例の報告があり、男女別では男性が7例、女性が2例でした。病型はB型が8例、サイトメガロウイルスが1例

でした。年齢層別では50歳代が3例、20歳代・30歳代・60歳代各2例で、推定感染地域は全例日本国内でした。なお、B型肝炎の8例については、いずれもワクチン接種歴は確認できませんでした。

### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（Carbapenem-resistant Enterobacteriaceae Infection）

56例の報告があり、男女別では男性39例、女性17例でした。年齢層別では80歳代が20例、70歳代が16例、50歳代が8例、60歳代が5例、40歳代および90歳代が各3例、10歳未満が1例でした。推定感染地域は日本国内が50例、不明が6例でした。

年齢層別報告割合（2022年）



### 急性脳炎（Acute encephalitis）

男女各1例、計2例の報告があり、年齢層別ではいずれも10歳未満でした。病原体はアデノウイルスが1例、病原体不明が1例で、推定感染地域はいずれも日本国内でした。

### クロイツフェルト・ヤコブ病（Creutzfeldt-Jakob Disease :CJD）

5例の報告があり、病型はいずれも古典型CJDでした。男女別では男性3例、女性2例で、年齢層別では70歳代が4例、80歳代が1例でした。

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（Severe invasive Streptococcal infection）

27例の報告があり、男女別では男性21例、女性6例でした。年齢層別では60歳代が10例、80歳代が5例、50歳代が3例、10歳未満・30歳代・70歳代・90歳代が各2例、40歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が26例、不明が1例でした。

### 後天性免疫不全症候群（Acquired Immunodeficiency Syndrome :AIDS）

16例の報告があり、男女別では男性15例、女性1例でした。病型は無症状病原体保有者が8例、AIDSが5例、その他が3例でした。年齢層別では50歳代が7例、30歳代が4例、20歳代および40歳代が各2例、70歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が9例、香港が1例、不明が6例でした。

### 侵襲性インフルエンザ菌感染症（Invasive Haemophilus Influenzae Infection）

男性3例の報告があり、年齢層別では50歳代・60歳代・70歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が2例、不明が1例で、ヒブワクチン接種歴はいずれも確認できませんでした。

### 侵襲性肺炎球菌感染症（Invasive Pneumococcal disease）

36例の報告があり、男女別では男性が20例、女性が16例でした。年齢層別では10歳未満が12例、70歳代および80歳代が各5例、50歳代および60歳代が各4例、90歳代が3例、40歳代が2例、30歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が33例、トルコ・バングラデシュ・ベトナム・マレーシアが各1例、不明が2例でした（重複あり）。なお、10歳未満の12例は全例1回以上のワクチン接種歴がありましたが、成人でワクチン接種歴が確認できたのは1例のみでした。

### 水痘(入院例に限る) (Varicella < Chickenpox >)

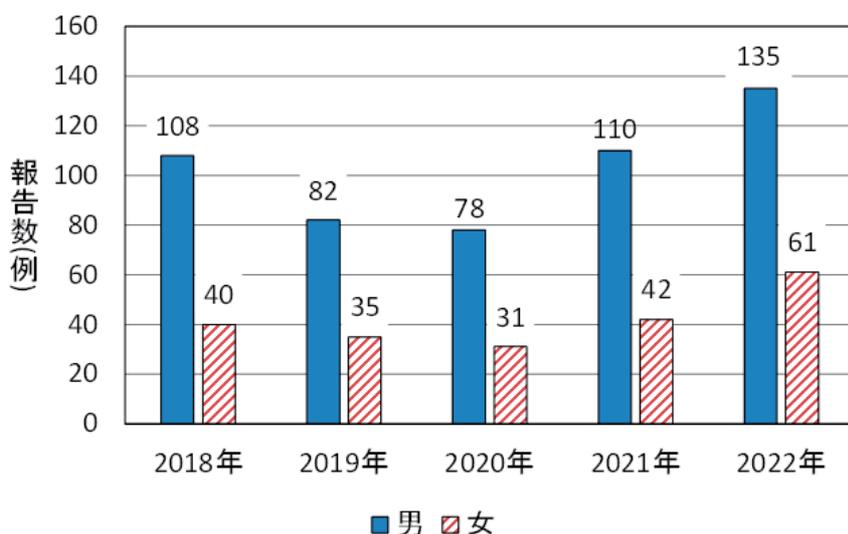
男性8例、女性4例、計12例の報告があり、推定感染地域は全例日本国内でした。年齢層別では80歳代が3例、20歳代・50歳代が各2例、10歳未満・30歳代・40歳代・70歳代・90歳代が各1例でした。なお、ワクチン接種歴が確認できたのは20歳代の1例のみでした。

### 梅毒 (Syphilis)

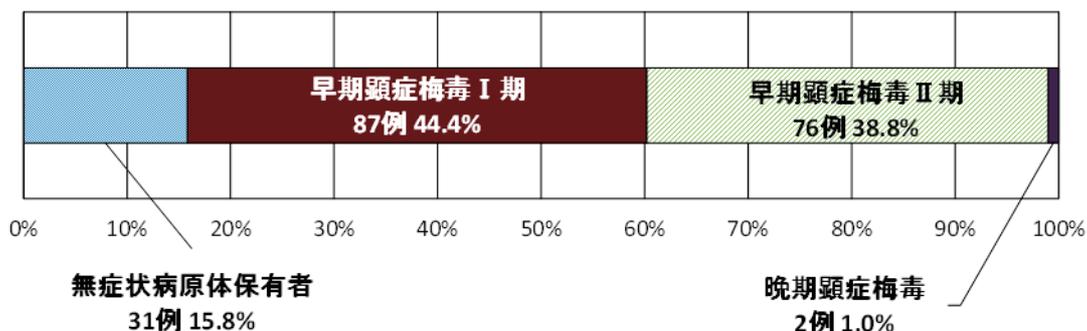
196例の報告があり、男女別では男性が135例(68.9%)、女性が61例(31.1%)でした。病型は無症状病原体保有者が31例(15.8%)、早期顕症梅毒Ⅰ期が87例(44.4%)、早期顕症梅毒Ⅱ期が76例(38.8%)、晚期顕症梅毒が2例(1.0%)でした。年齢層別では20歳代が65例(33.2%)、30歳代が50例(25.5%)、40歳代が49例(25.0%)、50歳代が15例(7.7%)、60歳代が8例(4.1%)、10歳代が5例(2.6%)、70歳代が4例(2.0%)でした。推定感染地域は日本国内が172例(87.8%)、不明が24例(12.2%)でした。

性風俗産業利用歴または従事歴があったのは79例(40.3%)で、男女別では男性63例、女性16例でした。

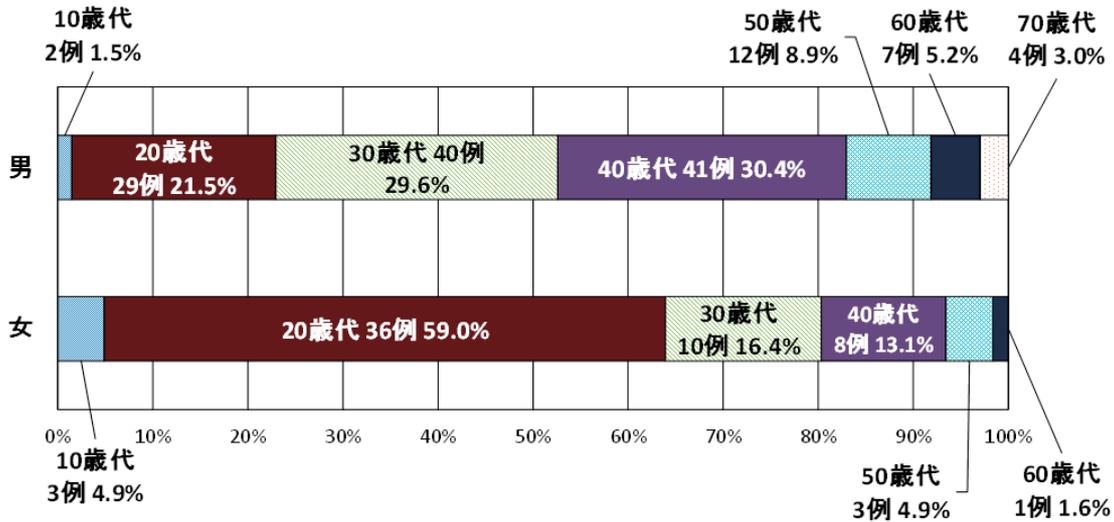
過去5年間の報告数推移



症状別報告割合(2022年)

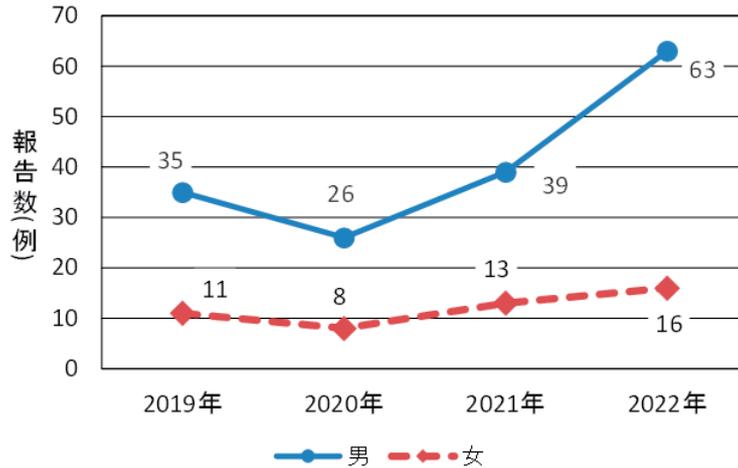


### 男女別・年齢層別報告割合(2022年)



### 「性風俗産業従事歴または利用歴あり」\*の報告数推移

(\*2019年に発生届の様式変更に伴い項目追加)



#### 播種性クリプトコックス症 (Disseminated Cryptococcosis)

4例の報告があり、男女別では男性が1例、女性が3例でした。年齢層別では80歳代が3例、90歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が3例、不明が1例でした。

#### 破傷風 (Tetanus)

男女各1例、計2例の報告があり、年齢層別では60歳代・70歳代が各1例でした。推定感染地域はいずれも日本国内で、ワクチン接種歴が確認できた例はありませんでした。

#### バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-Resistant Enterococcal Infection :VRE)

女性2例の報告があり、年齢層別では80歳代・90歳代が各1例でした。推定感染地域はいずれも日本国内でした。

#### 百日咳 (Pertussis)

4例の報告があり、男女別では男性3例、女性1例でした。年齢層別では10歳未満が2例、20歳代・40歳代が各1例で、推定感染地域は日本国内が3例、不明が1例でした。なおワクチン接種が確認できたのは1例のみでした。

## 麻疹 (Measles)

70歳代女性の修飾麻疹の報告が1例ありました。推定感染地域は日本国内で、ワクチン接種歴は確認できませんでした。

## 薬剤耐性アシネトバクター感染症 (Multiple Drug-Resistant Acinetobacter Infection :MDRA)

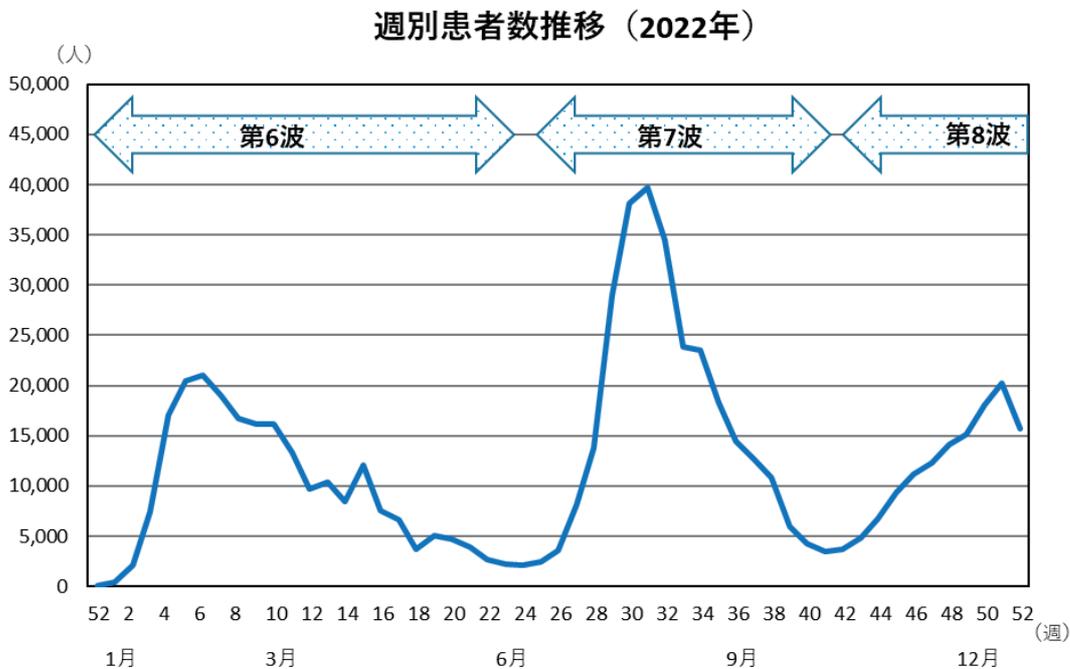
40歳代男性1例の報告があり、推定感染地域は日本国内でした。

## 6. 新型インフルエンザ等感染症

新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。)(coronavirus disease 2019 :COVID-19)

新型コロナウイルス感染症は、2020年2月1日から感染症法の指定感染症疾患となりましたが、2021年2月13日に感染症法での分類が新型インフルエンザ等感染症に変更されました。また、2022年9月25日までは感染者の年齢・性別・重症度も報告されていましたが、9月26日以降は年代のみの把握となり、性別等のデータの集計はなくなりました。以下のデータは、横浜市健康福祉局健康安全課の記者発表資料から引用しています。

記者発表対象症例は647,362例でした。9月26日記者発表分まで(9月25日までに把握された患者)の男女別では男性が250,107例、女性が253,313例でした。これを年代別にみると、10歳未満・10歳代では男性の患者数が多くなっていますが、20歳代より上の年代では60歳代を除いて男女比が逆転しています。診断確定時の病状は軽症が491,035例と最も多く、若年者の比率の増加との関連が示唆されます。



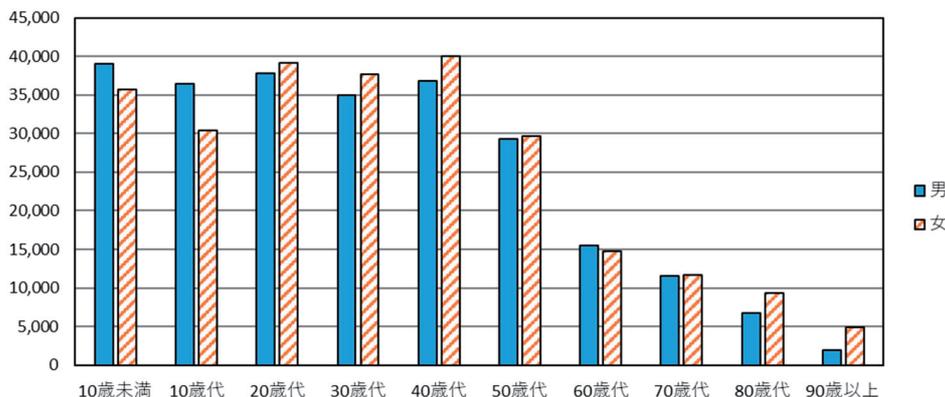
週別報告数（2022年）

※2021年52週は1月1～2日、  
52週は12月26～31日の報告数

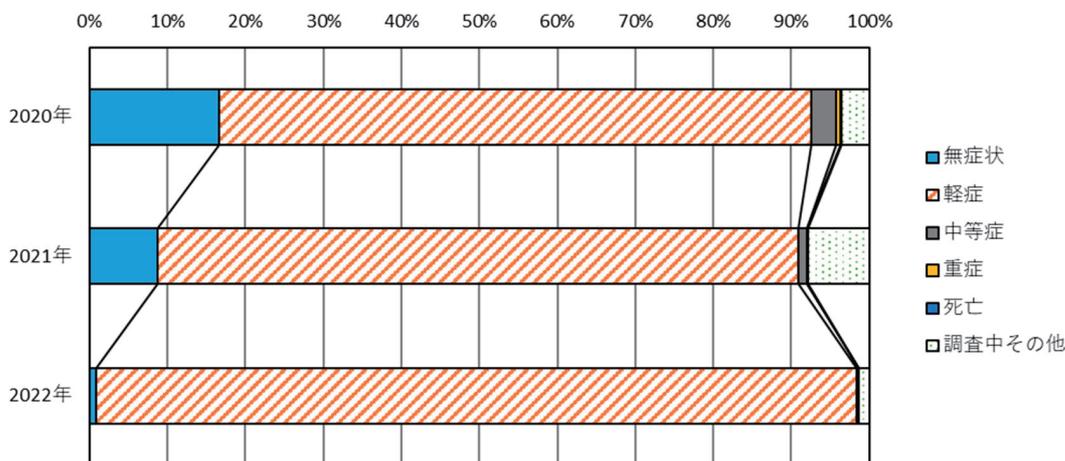
2021年52週※	19
2022年1週	426
2	2,112
3	7,491
4	17,016
5	20,513
6	21,068
7	18,985
8	16,775
9	16,165
10	16,115
11	13,338
12	9,756
13	10,388
14	8,418
15	12,117
16	7,567
17	6,691
18	3,731
19	5,073
20	4,685
21	3,961
22	2,730
23	2,230
24	2,073
25	2,496
26	3,590
27	8,092
28	13,807
29	28,920
30	38,158
31	39,708
32	34,522
33	23,867
34	23,506
35	18,303
36	14,439
37	12,607
38	10,849
39	5,925
40	4,320
41	3,414
42	3,732
43	4,813
44	6,795
45	9,334
46	11,166
47	12,285
48	14,172
49	15,109
50	18,086
51	20,234
52※	15,670
合計	647,362

男女別・年代別感染者数（2022年）

※9月26日記者発表分まで

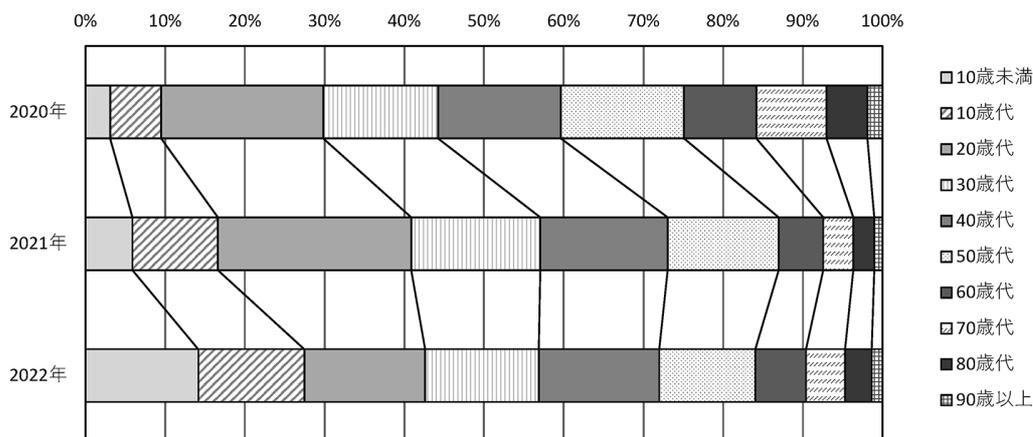


診断確定時の症状



※2022年は9月26日記者発表分までの集計値

年齢層別報告割合



月別報告数（2022年）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
男女計	30,136	77,068	57,276	39,504	19,333	10,069	91,120	130,191	52,329	17,996	44,620	77,720	647,362
男	15,448	38,907	28,498	19,707	9,620	5,004	45,346	63,702	23,875				250,107
女	14,682	38,159	28,776	19,795	9,713	5,065	45,774	66,489	24,860				253,313

※男女別は9月26日記者発表分までの集計値

年別患者報告数(全数把握対象の感染症)

分類	疾病名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	441	412	357	335	288
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(MERS)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-
三類	コレラ	-	1	-	-	-
	細菌性赤痢	5	1	1	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	125	102	82	165	107
	腸チフス	1	4	-	-	-
	パラチフス	-	1	1	-	1
四類	E型肝炎	17	12	18	28	30
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	41	17	3	1	4
	エキノкокクス症	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	1	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-
	つつが虫病	-	-	1	-	1
	デング熱	11	14	-	1	3
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1およびH7N9を除く)	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	2
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-
ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	
ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	
発しんチフス	-	-	-	-	-	
ボツリヌス症	-	-	-	-	-	
マラリア	-	4	-	-	1	

(- : 0件)

分類	疾病名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
四類	野兔病	-	-	-	-	-
	ライム病	1	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	35	58	38	42	41
	レプトスピラ症	1	-	1	-	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-
五類	アメーバ赤痢	35	42	26	18	19
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	8	7	10	8	9
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	83	67	45	51	56
	急性弛緩性麻痺	3	-	-	-	-
	急性脳炎	16	23	7	3	2
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	6	9	1	4	5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	21	26	21	20	27
	後天性免疫不全症候群	35	27	30	32	16
	ジアルジア症	2	-	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	14	15	7	6	3
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	2	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	98	75	40	39	36
	水痘(入院例に限る)	25	13	11	4	12
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	148	117	109	152	196
	播種性クリプトコックス症	2	4	2	7	4
	破傷風	2	-	4	3	2
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3	-	3	-	2
百日咳	234	169	17	3	4	
風しん	171	135	3	1	-	
麻しん	3	40	-	-	1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	1	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症(※1)(※2)			10,157	59,633	647,362

(- : 0件)

(※1) 2020年2月1日より追加

(※2) 2021年2月13日、分類を「新型インフルエンザ等感染症」に変更

2022年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男女計)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
二類	結核	27	16	14	25	22	13	25	15	17	14	23	14	17	8	16	2	11	9	288	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5	18	6	5		2	2	8	5	5	14	1	5	13	13	3	1	1	107	
	バラチフス		1																	1	
四類	E型肝炎	1	6	1	3	4	2	2	3	1	2			1	1	2	1			30	
	A型肝炎	1					1							1		1				4	
	つつが虫病														1					1	
	デング熱		2								1									3	
	日本紅斑熱													1		1				2	
	マラリア		1																		1
	レジオネラ症	4	5	2	2			3	3		2	4		3		9		3	1	41	
五類	アメーバ赤痢	1	3	4	1		2	2	1		2		1			2				19	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			3	1						2				2	1				9	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	15			7			3		9			8	1		2	9		56	
	急性脳炎								2											2	
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1		1	1				1	1			5	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		3	1	4	5	3		1		3			5	1	1				27	
	後天性免疫不全症候群	1	5	1	1						2	5	1							16	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1			1		1				3	
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	3		4	3	3		5	2	2	2		1	1	5	1			36	
	水痘(入院例に限る)		4		1				1		2			1				2	1		12
	梅毒	10	16	11	39	8	10	2	5	5	13	24	2	15	10	19	3	3	1	196	
	播種性クリプトコックス症	1			1							1				1				4	
	破傷風															1			1		2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症															2					2
	百日咳															2			1	1	4
麻しん																		1		1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1																			1	
計		58	98	43	87	49	36	36	48	32	65	69	18	59	38	78	15	31	13	873	

2022年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
二類	結核	17	11	6	18	14	8	12	11	10	10	19	10	13	3	8	0	7	4	181	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	8	3	1		2	1	4	2	3	7		3	5	7	2	1		50	
	バラチフス		1																	1	
四類	E型肝炎	1	4	1	2	4	2	2	2	1	2			1	1	1	1			25	
	A型肝炎													1		1				2	
	つつが虫病														1					1	
	デング熱										1									1	
	日本紅斑熱																			0	
	マラリア		1																		1
	レジオネラ症	4	5	1	1			3	3		2	3		1		5		2	1	31	
五類	アメーバ赤痢	1	2	4	1		1	2	1		1		1			1				15	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			3	1						2				1					7	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	10			6			1		9			6			2	4		39	
	急性脳炎								1											1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1			1				1				3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		3	1	3	3	3				1			5	1	1				21	
	後天性免疫不全症候群	1	5		1						2	5	1							15	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1			1		1				3	
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	3		4	1	3		2		1	1				3	1			20	
	水痘(入院例に限る)		2		1				1		1			1			1	1		8	
	梅毒	8	12	4	26	7	5	2	4	5	9	18	1	10	5	16	3			135	
	播種性クリプトコックス症	1																			1
	破傷風																1				1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																				0
	百日咳															2			1		3
麻しん																				0	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1																			1	
計		37	67	23	59	35	24	22	31	20	48	50	12	42	17	48	10	16	5	566	

2022年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	10	5	8	7	8	5	13	4	7	4	4	4	4	5	8	2	4	5	107
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4	10	3	4			1	4	3	2	7	1	2	8	6	1		1	57
	バラチフス																			0
四類	E型肝炎		2		1				1							1				5
	A型肝炎	1					1													2
	つつが虫病																			0
	デング熱		2																	2
	日本紅斑熱													1		1				2
	マラリア																			0
	レジオネラ症			1	1							1		2		4		1		10
五類	アメーバ赤痢		1				1				1					1				4
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)														1	1				2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	5			1			2					2	1			5		17
	急性脳炎								1											1
	クロイツフェルト・ヤコブ病										1						1			2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1	2			1		2									6
	後天性免疫不全症候群			1																1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																			0
	侵襲性肺炎球菌感染症	3				2			3	2	1	1		1	1	2				16
	水痘(入院例に限る)		2								1						1			4
	梅毒	2	4	7	13	1	5		1		4	6	1	5	5	3		3	1	61
	播種性クリプトコックス症				1						1					1				3
	破傷風																		1	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症															2				2
	百日咳																			1
麻しん																		1	1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症																			0	
	計	21	31	20	28	14	12	14	17	12	17	19	6	17	21	30	5	15	8	307

※新型コロナウイルス感染症については未集計

2022年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男女計)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	19	16	22	24	18	30	28	29	29	32	18	23	288
三類	腸管出血性大腸菌感染症	3		2	3	9	15	22	12	21	11	6	3	107
	パラチフス								1					1
四類	E型肝炎	4	2	3	2	3	3	2	2	1	4	1	3	30
	A型肝炎				1	1		1					1	4
	つつが虫病												1	1
	デング熱					1		1		1				3
	日本紅斑熱							1			1			2
	マラリア												1	1
	レジオネラ症	3	2	1		4	6	4	4	8	5	1	3	41
五類	アメーバ赤痢	3			1	1	5	3	1	3		2		19
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1		2	1	1	1	1	2			9
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5	4	1	1	6	4	3	8	7	7	7	3	56
	急性脳炎				1			1						2
	クロイツフェルト・ヤコブ病						2		2		1			5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	4	3	2	3	4			5	1	2		27
	後天性免疫不全症候群	3	2	3		2	1		2	2		1		16
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1					1			1		3
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	4	5		1	3	2	2	4	4	6	4	36
	水痘(入院例に限る)	1	1		1	2	2	1			2	1	1	12
	梅毒	12	17	9	13	18	29	16	16	18	8	17	23	196
	播種性クリプトコックス症	1	1		1		1							4
	破傷風					1							1	2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								1			1		2
	百日咳	1			1							1	1	4
麻しん								1					1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症						1							1	
計		59	53	51	51	73	106	88	81	100	78	65	68	873

2022年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	15	9	16	16	14	18	13	17	17	21	13	12	181
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1			1	4	6	13	5	13	4	2	1	50
	パラチフス								1					1
四類	E型肝炎	4	2	1	2	2	3	2	1	1	4	1	2	25
	A型肝炎				1								1	2
	つつが虫病												1	1
	デング熱									1				1
	日本紅斑熱													0
	マラリア												1	1
	レジオネラ症	2	1			3	5	3	3	8	4	1	1	31
五類	アメーバ赤痢	1			1	1	3	3	1	3		2		15
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)					2	1	1	1	1	1			7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5	3	1		5	2	3	5	4	4	5	2	39
	急性脳炎				1									1
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1		1		1			3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	4	1	2	2	3			4		2		21
	後天性免疫不全症候群	2	2	3		2	1		2	2		1		15
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1					1			1		3
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2			1	3	2		3	3	4	1	20
	水痘(入院例に限る)					2	2	1			2		1	8
	梅毒	9	10	9	9	16	19	12	8	14	4	11	14	135
	播種性クリプトコックス症		1											1
	破傷風					1								1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													0
	百日咳	1										1	1	3
麻しん													0	
薬剤耐性アシネトバクター感染症						1							1	
計		44	34	32	33	56	67	53	46	71	48	44	38	566

2022年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	4	7	6	8	4	12	15	12	12	11	5	11	107
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2		2	2	5	9	9	7	8	7	4	2	57
	パラチフス													0
四類	E型肝炎			2		1			1				1	5
	A型肝炎					1		1						2
	つつが虫病													0
	デング熱					1		1						2
	日本紅斑熱							1			1			2
	マラリア													0
	レジオネラ症	1	1	1		1	1	1	1		1		2	10
五類	アメーバ赤痢	2					2							4
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1							1			2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1		1	1	2		3	3	3	2	1	17
	急性脳炎							1						1
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1		1					2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2		1	1			1	1			6
	後天性免疫不全症候群	1												1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症													0
	侵襲性肺炎球菌感染症		2	5					2	1	1	2	3	16
	水痘(入院例に限る)	1	1		1							1		4
	梅毒	3	7		4	2	10	4	8	4	4	6	9	61
	播種性クリプトコックス症	1			1		1							3
	破傷風												1	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								1			1		2
	百日咳				1									1
	麻しん								1					1
薬剤耐性アシネトバクター感染症													0	
	計	15	19	19	18	17	39	35	35	29	30	21	30	307

※新型コロナウイルス感染症については本編第2章参照

2022年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男女計)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計	
二類	結核		1		6	10	12	9	7	7	8	18	18	12	24	29	21	106	288	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5	5	4	8	19	11	10	11	5		7	4	5	6	1	1	5	107	
	パラチフス						1												1	
四類	E型肝炎							3		5	4	4	8	3		1	1	1	30	
	A型肝炎						2										1	1	4	
	つつが虫病													1					1	
	デング熱			1		1		1											3	
	日本紅斑熱															1	1		2	
	マラリア												1						1	
	レジオネラ症						1			2	1	3	3	5	4	5	5	12	41	
五類	アメーバ赤痢					1					5	2	2	1	4	3		1	19	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)						2	2				3		2					9	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1									3	2	6	3	2	10	6	23	56	
	急性脳炎	2																	2	
	クロイツフェルト・ヤコブ病																4	1	5	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1						2		1	3		3	7		2	7	27	
	後天性免疫不全症候群					1	1	2	2		2	5	2			1			16	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症											1			1	1			3	
	侵襲性肺炎球菌感染症	10	2					1		1	1	1	3	2	2	2	3	8	36	
	水痘(入院例に限る)		1			1	1		1	1		1	1					1	4	
	梅毒				5	37	28	23	27	28	21	10	5	5	3	4				196
	播種性クリプトコックス症																		4	4
	破傷風														1			1		2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		2	2
	百日咳		2				1				1									4
	麻しん																	1		1
薬剤耐性アシネトバクター感染症										1									1	
計		20	11	5	19	68	62	50	51	49	48	60	53	42	54	58	48	175	873	

2022年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計	
二類	結核				3	6	8	2	3	5	6	15	11	10	20	15	56	181		
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4	4	3	6	8	3	4	2	4		2	1	4	2			3	50	
	パラチフス					1													1	
四類	E型肝炎							2		5	4	4	6	2		1	1		25	
	A型肝炎						1											1	2	
	つつが虫病													1					1	
	デング熱			1															1	
	日本紅斑熱																		0	
	マラリア												1						1	
	レジオネラ症						1			2		3	3	5	4	5	4	4	31	
五類	アメーバ赤痢					1				3	2	2	1	3	3				15	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)						1	2				3		1					7	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										3	2	5	3	1	5	6	14	39	
	急性脳炎	1																	1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病																2	1	3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1							1		1	2		2	7		2	5	21	
	後天性免疫不全症候群					1	1	2	2		2	4	2			1			15	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症											1			1	1			3	
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	1					1				1	2		1	2	2	4	20	
	水痘(入院例に限る)						1		1			1	1						4	
	梅毒				2	14	15	18	22	21	20	8	4	4	3	4				135
	播種性クリプトコックス症																		1	1
	破傷風														1					1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																			0
	百日咳		2				1													3
	麻しん																			0
薬剤耐性アシネトバクター感染症										1									1	
計		12	7	4	11	29	34	31	31	37	40	48	38	33	43	43	32	93	566	

2022年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計	
二類	結核	1			3	4	4	7	4	2	2	3	7	2	4	8	6	50	107	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	1	2	11	8	6	9	1		5	3	1	4	1	1	2	57	
	パラチフス																		0	
四類	E型肝炎							1					2	1				1	5	
	A型肝炎						1										1		2	
	つつが虫病																		0	
	デング熱						1		1										2	
	日本紅斑熱															1	1		2	
	マラリア																		0	
	レジオネラ症										1							1	8	
五類	アメーバ赤痢										2				1			1	4	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)						1							1					2	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1											1		1	5		9	17	
	急性脳炎	1																	1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病																2		2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1						1				1	1				2	6	
	後天性免疫不全症候群											1							1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																		0	
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1							1	1		1	2	1		1	4	16	
	水痘(入院例に限る)		1			1				1								1	4	
	梅毒				3	23	13	5	5	7	1	2	1	1						61
	播種性クリプトコックス症																		3	3
	破傷風																	1		1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		2	2
	百日咳										1									1
麻しん																	1		1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症																			0	
計		8	4	1	8	39	28	19	20	12	8	12	15	9	11	15	16	82	307	

※新型コロナウイルス感染症については未集計(年代別内訳については本編第2章参照)